

第4回学校運営協議会の記録

日時	令和元年12月8日(月) 10:00~12:00	場所	祇園小会議室
出席者	熊田委員、鹿倉委員、羽入委員、浅和委員、吉住委員、石川委員、福岡委員、小山田委員、大貫地域学校協働活動推進員 谷田部校長、膝附教頭(司会)、村上教務主任(記録)		
配付資料	・学校評価の結果 「学校教育診断結果(保護者)」「学校教育診断結果(児童)」「学校教育診断結果(学校全体)」「学校評価保護者からの自由記述」「教職員による学校評価のまとめ」		
<p>1 これまでの活動について</p> <p>(1) 二中学区合同クリーン活動について</p> <p>(熊田) 11月22日は雨天のため、25日に延期された。学校運営協議会委員の皆様には、私から連絡させていただいた。しかし、私は仕事のため参加できなかった。参加された方から感想を伺いたい。</p> <p>(鹿倉) 中学生も小学生の時に経験しているので、小さい子の面倒をみてくれ、スムーズにできたと思う。自分はセブンイレブン脇で拾っていた。落ち葉が水を吸って腐葉土のようになっていたが、小学生が一生懸命拾っていた。地域の方も2人くらい来てくださっていた。</p> <p>(浅和) ペンギン公園でやった。噴水のところが雨に濡れて滑りやすかった。中学生の女子が滑って転んだ。小学生にはやらせない方がよい。危険箇所を、先生が予めチェックしておくとういと思った。</p> <p>(石川) 私は、仕事で参加できなかったが、同僚が朝から楽しみにしていて、嬉々として出かけていった。「子どもたちも地域の方も生き生きと活動していてよかったですよ。」と話されていた。</p> <p>(熊田) 学校の方はどうだったか？</p> <p>(谷田部) 私は全部回って様子を見た。保護者がグリーンベストを着て参加してくれていた。地域の方に会うこともできた。残念に思ったのは、ペンギン公園の隅で年配の方が一人で落ち葉を集めてくださっていたが、近くにいる子どもも教員も声をかけていなかった。私が声をかけたところ、いつも回覧板を回してくださっている方だった。近くにいる子どもに「一緒にやろう。」と声をかけた。教員には、その方が集めた落ち葉を(ゴミ袋を自分で用意して)学校で預かるよう指示した。その方は「地域のゴミなので。」と恐縮されていたが、嬉しそうであった。なかなか地域の方から中に入りにくいと思う。そんなときに、学校側から声をかけるとよいことを、教員や子どもに予め伝えておくべきであったと反省した。これからも続けていくには、地域の方に「参加してよかった。」と感じてもらえることが大事だと思う。</p> <p>(熊田) 校長室通信にも載せていただいた。去年に比べれば地域に定着して、「今年も回</p>			

覧が来たのね。」「緑色でよかった。」と言っていた。鹿倉さんにご協力いただき、自治会に入っていないマンションに置いていただいた。石川さんには生涯学習情報センターに置いていただいた。去年より前進したと思う。

(2) 祇園小祭について

(小山田) 自分は、仕事で参加できなかったが、それなりに盛り上がったようだ。祇園小ではPTAが主催しているが、学校が主催しているところもあると聞いた。副会長の服部さんが中心でやってくれたが、共働きの家庭が増えている現状の中、今後も続けられるかが課題だと思う。学校主体でもよいのではないか。PTA活動は、できることをできる範囲でやっていけばよいと思う。子どもが喜ぶのは確かだが、あれもこれも無理なので、誰もが参加できるよう、ちょっと関わるくらいですむように、スリム化を視野に入れて考えていかなければならないと思う。

(吉住) グリーンクラブとして参加した。「よかった。」と言ってもらえた。PTAのお母さん方は頑張っていた。もともとお父さんたちに参加してもらおうという趣旨で始めたのだと思うが、お父さんたちの参加が少なかった。お父さんをつなぐためにも大切な行事であると思う。共助・自助という言葉があるが、自治会の中で学校のことや防災のことが出てくるのが少ない。学校と地域のつながりを大切にする、地域を盛り上げるという意味で、私はPTA主催でやればよいと思う。今のは会長個人の意見か？他のPTAの方の意見は？

(小山田) 私の意見。他のお母さんたちは、負担になっていてもなかなか言えない。

(熊田) 今週の水曜日にPTA運営委員会があるので、そこで話し合われると思う。確かに働く方にとっては、大変な部分もあるかと思う。その中でできることから考えていけたらいいと思う。

(福岡) すごく賑わっていたが、地域住民としては「行っていいのかな」という戸惑いはあった。やはり「やってよかった」と「何でやるのかな」と両方の意見はあると思う。固まっていくのには時間がかかる。

(小山田) 地域をよくしたい。何とかしなければと思うが、現実には共稼ぎではPTA活動まで回らない。子どもが減ってPTA会員が減っているのに、今までと同じことをやることに疑問を感じる。お母さんたちの中でも悩んでいる人がいる。仕事を休んでまでと考えることもあるようだ。また、夏休みのPTA親子美化活動は土曜日なのに、学校の先生方も参加されていたと聞いた。先生たちにとっては土曜休日出勤は負担になっているのではないか。やった方がよいいのは分かるが、理想と現実とのバランスがとれていない。

(谷田部) PTAのTは先生であるし、仕事の一環と考えている。しかし、家庭の事情等がある人はいいですよと言ってはいる。また、参加した教員には、長期休業中に代休を与えている。

(小山田) 休みが確実にとれるのであればよいが、極力代休という形でなく「休みは休み」としてあげた方がよい。

(熊田) 今回は、地域にも協力を呼びかけた。少しは手伝えたかと思う。また、PTAのTは先生なので、先生の参加もよかったと思う。

(膝附) 昨年度までは除草だけで、昨年度は雨が降って中止になった。そこで、今年は普段できない教室やトイレの窓も清掃してもらおうことにした。校舎内なので、教職

員もいないと。

(熊田) 夏休みの作品や荷物などを持ってきてよいということだったので参加者が増えた。平日は人が集まらないので土曜日になった。PTA主催なので、またPTAで話し合っただけとよいと思う。

(谷田部) 今回は子どもたちもたくさん来ていた。やはり保護者が一緒だと張り切って、1時間くらいの時間を一生懸命やっていた。お父さんたちの参加も多かった。高いところをやっていただきありがたかった。

(福岡) 自分がPTA会長をやっていたときは専業主婦だったが、今働いていて、働いている人の立場が分かるようになった。

(小山田) 誰もが参加できるように変えていかないと。

(吉住) 大変こともやらないと、達成感やみんなでやったという充実感を味わえない。無理をしてでもみんなのためにやろうという気持ちも大事だと思う。

(石川) この度、民生委員を引き受けた。これから先、次につなげるには、切り捨てるものは切り捨てていかないと、引き受けてくれる人がいなくなるのではと感じる。服部さんのように活動してくれる人が卒業されてしまったら。地域を含めて実行委員会形式とかも模索する必要があるかもしれない。

(小山田) 私のように地域に知り合いがいないと地域連携に協力して下さる方を探すのが難しい。PTA活動に地域の方に入っただけであれば、地域とのつながりができるし、現役世代の負担も減る。また、違った目線で活動ができるかもしれない。PTAの役職に地域の方に入っただけなのは可能なのだろうか。

(谷田部) 前の学校では、顧問という形で残っていた。

(熊田) 宇都宮市でも、そういう形をとっているところがあると聞いたことがある。だが、県P連では、基本的にはPTA会員は現役というのがルールなので、その辺も相談していけたらと思う。石川さんがおっしゃられたように、実行委員という形にする方法もある。

(3) キンボールについて

(浅和) (今回は特になかった) 先生と連絡調整できないときは、無理しないでいいと言っている。書面で示していただけると調整しやすい。

(4) ギオンジャーについて

(羽入) 11月29日、持久走大会の手伝いで、ポイントに立った。終わった後に反省会をやった。学習ボランティアは、12月13日と16日に3年生でやった。分かったときの子どもの表情にこちらが励まされている。

2 学校評価の結果について

(1) 教頭からの説明

1 目的

(1) 学校が、教育活動その他の学校運営について、その目標達成状況を整理し、取り組みの適切さを検証することにより、組織的・継続的に改善を図る。

(2) 評価の結果の説明・公表をすることにより、適切に説明責任を果たすとともに、保護者・地域住民から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進める。

(3) 各学校の設置者等が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の改善措置を講じること

により、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ること。

2 評価の観点

- (1) 保護者や地域住民との信頼関係が築かれ、これからの社会を担う児童の育成を目指す確かな教育理念のもとに、学校運営がされているか。
- (2) 教育水準の向上を目指す教育課程が編成、実施され、知・徳・体の調和のとれた児童の育成を目指す教育活動が行われているか。
- (3) 教職員は、同僚性を発揮して学校運営に積極的に参画するとともに、自律的・創造的に教育活動の展開に努めているか。

※配付資料をもとに、保護者アンケートと児童アンケートの結果、自由記述、教職員による自己評価の結果を説明。(保護者・児童アンケートの⑧～⑩の設問は、昨年度と異なる。)

(2) 質疑

- (浅和) 先生の目標もあると思う。保護者の意見をすべて受け入れることはできないと思うが、それぞれの目標に対してどれくらいしているかの資料になると思う。
- (熊田) ⑧は「返事」を入れたら下がった。「あっ、できていない。」と思ったか。
- (鹿倉) 情緒的な部分は、子どもも保護者もよい傾向として見てくれている。教科担任制で先生方の働き方が変わると聞いたが、祇園小では？
- (谷田部) 今年度から導入した。先生によっては2～3教科減った。しかし、人数は変わらないので、授業時数自体は減っていない。教科は、音楽、家庭科、英語、社会。先生たちの得意、不得意もあるので。その他に、村上や熊倉など無担が授業に出ている。
- (石川) ⑥が一番高いのがすばらしい。人として大事なこと。
- (鹿倉) 子どもたちが先生を慕っている感じがする。
- (小山田) 6年生が他学年と比べて低い。自信を持たせて中学校に送り出してほしい。

3 今後の活動について

(1) キンボール

(浅和) 2月に市の大会がある。練習予定を書面でいただいて、日程調整をしたい。

(2) スクールガード

(小山田) 下校時のPTAによる当番を見直す。地区部で相談して、グリーンベストを全員に配ることにした。そして、「出かけるときに着てください」と呼びかける予定。あとは、地域の皆さんに協力していただく。1年やってみて、だめならまた変える。やらなければいけないのは分かっているが、働いているお母さんが増えて現実的には無理。下校の見守り当番のために休みをとらなければならないが、子どもが病気の時のために有給休暇は残しておきたいと言っている人もいる。

(浅和) クリーン活動をこれからも続けていくことによって、学校も生徒も安全安心な場を増やしていければいい。中学生と一緒に活動していれば、会ったときに挨拶をしたり、何かあったときに助けてあげたりとかできる。もう一つは、校長が民生委員とかの会合に出て、学校の教育方針を伝えるといいと思う。

(吉住) 来年自治会の当番になる。そこでは、自治会の中のことしか話していない。学校のことがよく分からない。民生委員に話せば、地域で伝えてもらえるかもしれない。校長が毎回来るのは難しいので、スクールガードやPTAが状況を話してくれれば、助けてあげようと思う人も出てくるかもしれない。

(小山田) 自治会の集まりに出てお願いすることはできる。

(吉住) できない、できないと言うばかりでなく、少しずつやっていかないと。どこに連絡したらよいか？

(谷田部) まずは学校に連絡していただいて、それから会長に連絡して、でどうか。

(福岡) スクールガードを立ち上げたとき、15の自治会に伺ってお願いした。そのとき、「親がやっていないのに」と言われた。それで保護者の当番を始めた。保護者が立ち上がれば、まわりにもお願いしやすい。

(小山田) あの頃と時代が違ってきた。親もいっぱいいっぱいである。

(福岡) あの頃は、お母さんが家にいて迎えに出ることができた。

(小山田) 宇都宮ではシニアが立っている。地域の方に手伝っていただけるとありがたい。

(3) その他

(熊田) 学校としてこんなことをしてほしいということは？先生たちは土日も来て仕事をしている。

(熊田) 私から一つお話ししたいことがある。10月25日の大雨の時の児童引き渡しのことから校長室通信第8号に書いてあった。お迎えの車で道が混雑した事情について地域の方に理解していただくために、学校から発信していくのは大切だと思った。

4 大貫地域学校協働活動推進員から

- ・ クリーン活動に参加して、子どもたちが一生懸命やっている様子を見た。80歳を超えるようなお年寄りから小学校1年生までと一緒に活動していた。小学生を中学生が助ける姿も素晴らしかった。後半には、「ごくろうさま」「ありがとう」と言葉を交わしていた。自分も活躍できたことを実感できたのではないかと。自己肯定感を高め、人との交流を深めるよい機会になっていると思う。
- ・ 学校評価のアンケートでは、保護者からの要望の「思いやりを持ってほしい」「コミュニケーション能力をつけてほしい」「社会に出て困らないように自立するような生活習慣をつけてほしい」などを見ると、すべて人間関係がかかわっている。いろいろな人との人間関係の中で育まれるものがたくさんある。この会の中で応援し合っているというのが、結局人間関係づくりにつながっている。
- ・ 祇園小祭については、お父さんにも参加してもらって、親と子の関わりを増やしたいという目的がある。課題はあると思うが、目的からすると残していきたい行事である。忙しい中でも、子どもと過ごす時間を作って楽しんでほしい。子どもの喜ぶ顔を見ると嬉しい。祇園小では保護者が中心となってやってすごいと思う。仕事を持ちながらの活動は厳しいと思うが、協力してくれる人の力を結集して、学校づくり、地域づくりを進めてほしい。

5 今後の予定

- ・ 5回目 1/31(金) 10:00~13:00(給食あり)